



平成 20 年 8 月 22 日

会 社 名 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
代表者名 代表取締役社長 小澤 洋介
(コード番号：7774 NEO)
問合せ先 専務取締役 大須賀俊裕
(TEL：0533-66-2020)

自家培養角膜上皮に関する事業展開地域の拡大について

株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング（本社：愛知県蒲郡市、代表取締役社長：小澤洋介）は、当社が開発している自家培養角膜上皮の技術導入元であるイタリアのベネトアイバンクとの技術移転契約を更改し、当社の事業展開地域（テリトリー）がアジア全域に拡大する内容となりましたことをお伝えします。旧契約では、当社のテリトリーは日本、韓国、台湾に限定されていましたが、契約内容を見直し、当該テリトリーを中国、インド、シンガポール等を含むアジア全域に拡大することに成功しました。

自家培養角膜上皮は、眼科医療機器メーカーである株式会社ニデックから開発委託を受け、平成 19 年 5 月に治験前の確認申請を規制当局に提出済みであり、現在、確認申請の適合に向けて審査が順調に進んでいます。確認申請の後、治験を経て、製造販売承認申請を提出します。角膜上皮の開発は患者様の QOL 改善に大きく貢献するため、当社は、国内のみならずアジア全域に事業を展開する方針です。なお、自家培養角膜上皮の販売権は、株式会社ニデックが保有します。

同アイバンクとの契約更改に際し、その他の契約条件も一部変更されましたが、当社は、これら変更点が、当社の今期事業計画に与える影響はないものと予想しています。事業計画の修正が必須となった場合には、速やかに開示いたします。

《ベネトアイバンクとの契約に関する補足情報》

1. 契約更改の背景

旧契約では、当社顧問である Dr. Michele De Luca および Dr. Graziella Pellegrini が、同アイバンクに所属している間に限り契約は有効とされていました。しかし、両ドクターが平成 20 年 1 月に同アイバンクを退職したため、契約の見直しと再締結の交渉を進めました。なお、両ドクターと当社は良好な関係を維持し、それぞれと顧問契約を締結しています。

2. 契約期間

旧契約では、平成 15 年 8 月 1 日から 6 年間で技術移転を完了する計画でした。今回の契約更改では変更はなく、予定どおり平成 21 年 7 月 31 日をもって技術移転が完了します。

3. 契約金額

技術移転が順調に進んでいることと、両ドクターが同アイバンクを退職したことを理由に、本年度は 15 万ユーロ相当金額が減額されることになりました。

以上